

# ふれあい

大代地区コミュニティ推進協議会

事務局：大代地区公民館 ☎ 364-8442

## きれいになった

### 貞山運河周辺等

環境美化部長 荒木 慶蔵

去る五月九日(日)春の貞山運河周辺の清掃を行いました。

日曜日朝にもかかわらず百名以上の方々のご参加を得て、貞山運河周辺及び産業道路周辺に、ポイ捨てされた空缶等のゴミがきれいに片付けられました。地域環境の美化の推進に、ご協力ありがとうございました。

みんながマナーを守り、住みよいまちづくりに取り組んでいきたいものです。また、シルバー人材センター部会の方々の、自主的な心あたたまるご協力で感謝を申し上げます。



## 大代地区コミュニティ 視察研修会参加者募集

期間 平成十六年六月十五日(火)  
場所 東北電力仙台火力発電所  
仙台市ガス局

時間 午前八時五十分集合(公民館)  
午前九時出発・午後三時帰着  
費用 五百円 (昼食代)

募集人数 四十名  
申込方法 参加希望者は、六月十日(木)まで参加費を添えて、大代地区公民館へ(先着順)

## 選挙で権利の行使を

多賀城市明るい選挙推進協議会

渡辺 正平

今年も七月に参議院議員の通常選挙が実施されます。これまでは選挙を行うたびに投票率が下がるばかりでした。

最近では、昨年十一月に実施された衆議院議員総選挙においても、多賀城市の平均投票率が五八・一%で県平均五八・九%より低く、しかも年令別投票率の比較でも二十才代が三・一%、三十才代が四四・一九%、四十才代が六一・六%、五十才代が六九・一二%、六十才以上が七四・四五%でした。

この結果からもわかるように、若者ほど投票率が低くなっており、若者ちなみに大代地区公民館投票所における平均投票率は五三・六%で、市内十九投票所中、十四番目でした。

今、世間では年金問題が議論されており、これこそ若者の最も身近な重大事だろうと思えます。投票する際には、人の言葉に迷わずに冷静に選挙公報、新聞及びテレビ等のニュースを見聞きし、正しい自己判断のもとに、大切な一票を無駄にすることなく投票して、皆さんの権利を行使して頂きたいと思えます。

今回の選挙から、投票方法が大変しやすく法改正されました。特に忙しい方には、期日前投票(従来の不在者投票とほぼ同じ。)をお勧めいたします。

## 大代中区町内会事業

### 【春まつり】を終えて

中区町内会長 小野 菊郎

十六年度、中区では、八種類の行事を計画いたしました。

五月十六日(日)第一段「春まつり」を開催いたしました。参加者は、子供さん二十五名を含め七十名でした。

今年、ちぎり絵、竹細工の体験を新たに実施致しましたところ、大変好評であり、ご協力いただいた方々に厚く御礼申し上げます。

来年は、もっと魅力ある出し物を考えておりますので、ぜひご期待下さい。

なお、中区の方々には総会資料に添付している、これからの行事にも是非ご参加ください。

ご不明の点は、中区町内会長 小野菊郎 ☎ 三六三〇八四一へお問い合わせ下さい。

## 総会のお知らせ

大代婦人防火クラブ 後藤 重子

大代地区の皆様には、日頃よりご協力をいただきありがとうございます。

左記の日程にて総会を開催致します。

日時 平成十六年六月四日(金)  
午後 七時

場所 大代地区公民館 (会議室)

議題 十五年度行事・決算・監査報告  
十六年度行事・予算案・その他

講話 「地震への対応」

講師 多賀城消防署 土井 良則署長

## 【自然観察教室】

### ！参加者募集！

◆期 日 平成十六年七月四日(日)

◆行き先 山形県天童高原

◆集合場所・出発時間等

◎ 大代地区公民館前

(午前七時二十分まで集合して下さい)

◎ 出発時間・午前七時三十分

◎ 帰着時間・午後五時(予定)

◆参加費 三千元(バス代、昼食代等)

◆募集定員 四十名

◆服装及び持参する物

散策に適した服装、歩きなれた靴で参加願います。

(保険証、雨具等は、各人用意して下さい。)

## 申込み方法

六月十六日(水)午後一時三〇分から公民館体育室にて、ご本人のみの申込み受付とします。

電話での受付は致しません。

(但し、受付開始時点で募集定員をオーバーしている場合は、全員により抽選を行います。)

希望者は、参加費を持参の上、直接大代地区公民館に申し込んで下さい。



ご祝儀 お見舞いは 三千元を限度にし お返し物はしないようお互い気を配りましょう

## 出火のお詫び

大代西 櫻田 栄松

この度の五月四日午後八時十五分頃に発生した、我家からのぼや火災に際しましては、ご町内の皆様には、大変ご迷惑とご心配をおかけしたことを深くお詫び申し上げます。

調査の結果、火災の発生原因は漏電によるものでした。

自宅は、四十二年前に建築し、配線の老朽化による損耗によつてショートしたことが、発火の原因となりました。幸い発見が早く、ご近所の方々が消火器を持参し、消火器による迅速な初期消火活動のご協力をいただきました。お陰様で、大事に至ることなく、ぼや火災程度で止めることができ、大変ありがとうございます。

まさか、我が家が漏電により出火するとは想像もしていませんでした。建築してから四十年以上も経過すると、「配線のチェック、漏電の検査が必要なのかなあ。」とつくづく考えさせられました。

特に電気は見えるものではありませんので本当に怖いものです。くれぐれも注意しなければならぬと思います。これからは、この度の火災を教訓として、日頃から家周りを点検するなどして、火災予防に万全を期してまいりたいと思います。紙面をお借りいたしました。失火のお詫びといたします。

## シベリヤの悪夢 (No.二四)

大代南 後藤 清一

赤く大きな太陽は遠い名も知らぬ山波の裾に消えようとしている。その前を筋条の雲を赤く染める見事な夕景である。

「何処も同じ秋の夕暮れか」隊長のお決まりの訓辞である。鬼瓦のようないかつい顔が夕陽を浴びて一段と頼もしい。正に今日も暮れゆく異国の丘である。遠く故郷を想い親たちは達者か、家族はどうか、帰りたいな。こんな日は一増と望郷の念ひとおぼ入である。

帰還が近いうちにある、遅くとも年末迄に全員ダモイと云う噂が電撃のように入ったのだ、この事に皆は涙して喜んだのに矢張りデマだったのだ。

何十年かが過ぎたかのような。まもなく今日も暮れるだろう。

収容所の広い庭には大分の人々が屯たむろしている。時には容赦なく過ぎ去つてゆく。ああ早く帰りたい、帰してくれ。

年配の人も多くみかける、妻子もあるだろうに。人それぞれの胸中は、広いラーゲルは二重の有刺鉄線で囲まれ、東西の隅には、高い望楼にマンドリンを構えた監視兵がキョロキョロしている。

文通が許されたといつても、事実の内容を書けるものは何もない。こんなみすばらしい状態を、周りの状況を伝える事はできなかった。

寝る前の一寸のこの時間、此処では、

多くの友との談合は唯一の想いであり、希望と活力の場でもある。

話題といえ、何時も喰う事、地酒の味が恋しいとか、他愛もない幼稚な事ばかりだが笑えぬ切実なものであった。そんな時、通称「地獄の鐘」が？何だこの時間消燈までまだなのに、皆慌あわただしく舎内に急ぐ。通訳を連れた将校が二人荒々しく入ってくる。

政治部の将校だ。横柄な態度で、「皆の者よく聞け大事な事を伝える。呼ばれた者は私物をまとめ、明朝九時衛門前に集合、但し文字の書かれたものは今日中に処分しろ。違反した者は懲罰大隊に送る。以上」病舎から五十名、作業舎から四十名都合九十名程呼ばれた模様だ、一体何が起きたんだ。ダモイかそれとも他のラーゲルへ移動か、何時もの通り全く説明がない。ギブスで右手を吊した俺も端末で呼ばれた。不安と期待で落ち着かない。だがラーゲルの周りは釈放ムードで浮足たっていた。どうか帰還であつてくれ。

全世界の神佛におすがりしたい。

## 機械につかわれる

大代東 本郷 新治

いまでは、レーダー観測によつて、雨雲を予知したり、航空気象観測によつて長期予報を出したりできますが、むかしの農家や漁師はすべて古くから伝えられた方法と自分達の第六感によつて予知していました。しかもそれが現在の天気予報よりも正確であつたと

いうことを聞いて、むかしの人の能力がいかに素晴しかったかがわかります。その他、医療や家事の面でも、科学万能の時代にも通用する古い時代の生活の知恵が活かされています。ところが多くのことが機械化された現在に至つては、人間の持つ本来の優秀な能力を退化させて、機械にだけ頼つてしまいがちです。

ちよと機械の調子が悪いと、修理待ちといつては仕事を休む、担いでいけば電車でも運べる荷物も車が空いていないからと配達を断る。台風や大雪で交通機関が混乱すると会社を休んでしまふというように、折角そろつていりつばな脚や体を使おうとしない。これでは人間の能力は退化するばかりです。もともと文明の利器を考案した動機は、人間が自分達の能力を倍にも三倍にも使おうと思つて着手したものです。それがいつの間にか、楽をする機械だと思いがいをしてしまったようです。

このあたりで、手づくりの良さ等をもう一度見直して、自然に備わつた能力を発揮させるため、さらに新しい力を新しい分野に注ぎこむことを再確認してもいいのではないのでしょうか。さもないと人間は機械に使われるだけのものとなつてしまい、人間の価値は半減してしまふそうです。

